

## コミュニケーション学部報（2017年度）

### 1. 専任教員

教授

池 宮 正 才  
大 岩 直 人  
川 井 良 介  
駒 橋 恵 子  
桜 井 哲 夫  
佐々木 裕 一(教務主任)  
柴 内 康 文(学部長)

准教授

中 村 嗣 郎  
西 垣 通  
長谷川 倫 子  
南 隆 太  
本 橋 哲 也  
山 田 晴 通  
阿 部 弘 樹  
遠 藤 愛  
大 榎 淳  
北 村 智  
北 山 聡  
松 永 智 子  
光 岡 寿 郎  
ピーター・ロス

専任講師

小 林 誠  
小 山 健 太

### 2. 客員教授

中 村 理恵子  
芳 賀 啓

### 3. 特任講師

林 剛 大

吉 田 達

### 4. 特命講師

新 井 一 央

### 5. 非常勤講師

池 田 昭 光  
井 上 俊 也

エバノフ恵智子

遠 藤 大 輔

大 谷 安 宏

河 井 大 介

草 野 清 子

久保田 淳

近 藤 和 都

坂 下 裕 明

白 戸 健一郎

鈴 木 麻利子

曾 根 和 子

高 野 敦 伸

千 葉 悠 志

濱 野 智 史

原 島 大 輔

深 山 直 子

堀 正

ジョン・マクグラス

水 野 裕 子

三 橋 順 子

森 津太子

横 山 智 哉

渡 辺 潤

## 6. 学生が選ぶベストティーチャー賞表彰

・受賞者

大岩直人

【参考】東京経済大学コミュニケーション学部「学生が選ぶベストティーチャー賞」実施要項

2015年4月1日 制定

### 1. 目的

東京経済大学コミュニケーション学部は、以下の目的をはたすため、「東京経済大学コミュニケーション学部ベストティーチャー賞」を設ける。

(1) 教育実践において学生から高い評価を得た学部教員を「ベストティーチャー」として表彰する。

(2) 「ベストティーチャー」の高く評価された点や授業ノウハウを教員間で共有し、教育水準の向上を図る。

### 2. 賞の英文名称

本賞の英文名称は、Best teacher awarded by students とし、「BETAS」を通称とする。

### 3. 賞の授与

本賞は、学生アンケートの回答をもとに、以下の点について評価の高い教員を年に1回選出、表彰するものである。

(1) 授業において、卓越した指導力で教育効果の高い授業を実践した者。

(2) 教育方法の工夫又は改善に取り組み、顕著な教育成果をあげた者。

(3) その他、ベストティーチャー賞にふさわしいと認められる者。

受賞対象者はコミュニケーション学部教員(コミュニケーション学部生が履修する授業担

当者)とし、非常勤教員を含む。

受賞者は原則、1名とする。

### 4. 選考手続き

(1) 学生アンケートの実施は、ベストティーチャー選考委員会が行う。

(2) 実施手続きは上記選考委員会が別途定める。

(3) アンケート結果をもとに上記選考委員会が受賞者を決定する。

### 5. 選考委員会の構成

(1) 教務主任

(2) 学部専任教員(若干名)

(3) その他、学部長が指名する者

委員長は委員の互選とする。

任期は1年とする。

### 6. 表彰

受賞者には表彰状を授与する。

### 7. 選考結果

大学のウェブサイトを受賞教員名、授賞理由を公表する。

## 7. 卒業制作・卒業論文表彰

・最優秀賞(1点)

竹野谷淳「メディアの娯楽化：テレビニュース番組における変容とそのあり方」〈論文〉

・優秀賞(9点)

富樫明音・廣瀬伊織・足立真悠子・須崎咲由里・比屋定利生「ドラえもん のび太の音楽選好の心理学」〈制作〉

前川颯也「ロックンロールの歩みと芸術」〈論文〉

新倉結「企業の公式インスタグラムの情報拡散カーブスターボックスを事例として」〈論文〉

近藤優人「現代のラジオ聴取について～テレビやインターネットが登場しても生き残るラジ

オの魅力とは～」〈論文〉

阿部礼奈「だから私はタトゥーをいれる—現代日本のタトゥー事情」〈論文〉

稲崎航「成長を続けるテレビ通販市場」〈論文〉

田中美沙「結婚支援のありかた おせっかいから生まれる幸福」〈論文〉

大堀貴久「社会心理学から考察する『体感型技術』がもたらすメディア概念の変容について」〈論文〉

高木恵「日帰り型市民農園の利用状況にみる地域性—群馬県高崎市と東京都小金井市の事例から—」〈論文〉